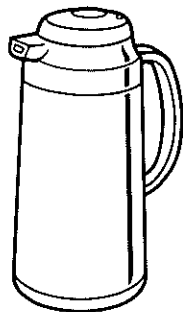


タイガーテーブルポット (ブッシュセン[®]タイプ)

PRO



取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後まで読みください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところ
に必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや不
具合が生じたとき、必ずお役に立ちます。

必ずお守りください

もれたりあふれたりすると、やけどや他のものを汚す原因になります。

■飲料物の保温、保冷以外に使用しないで

■灰のものは入れないで

- ドライアイス、炭酸飲料など
内圧が上がり、中せんが開かなかつたり内容物が吹き出ることがあります。
- 牛乳、果汁など
腐敗、変質の原因になります。
- お茶の葉、果肉など
目づまりや、もれる原因になります。



■急熱、急冷しないで

冷めたいものを入れた直後に熱いものを入れたり、その逆は、中びん破損の原因になります。

■灰の場所では使用しないで

- コンロ、ストーブなど火気の近くや、直射日光のあたる場所
樹脂部の変形、変色の原因になります。
- お子様の手の届くところ
やけどなどのおそれがあります。
- 自動車の中
やけどや汚れの原因となります。



■倒したり落としたりぶつけたり、強い振動や衝撃を加えないで
内容物がこぼれたり、中びん破損の原因になります。



■お湯の量はびん口より約2cm少なめに
入れすぎると、フッシュボタンが固くなったり、中せんを閉めるときにあふれることがあり危険です。



■中せんは確実に閉めてください
内容物がもれることがあります。

■本体の丸洗いはしないで

水が侵入しサビが発生したり、他のものを汚したりします。



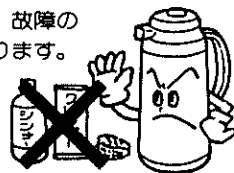
■中せんの煮沸や丸洗いはしないで
変形や、もれる原因になります。

■分解修理はしないで

故障や事故の原因になります。

ご注意とお願い

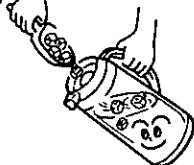
■シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきん、漂白剤などは使用しないで
傷やサビ、故障の原因になります。



■ポットの肩部分に熱いやかんをあてないで
傷や変形の原因になります。



■氷を入れる場合は、先に水を入れ、小さく砕いた氷を、本体を斜めにし、すべらすように入れる
中びん破損の原因になります。

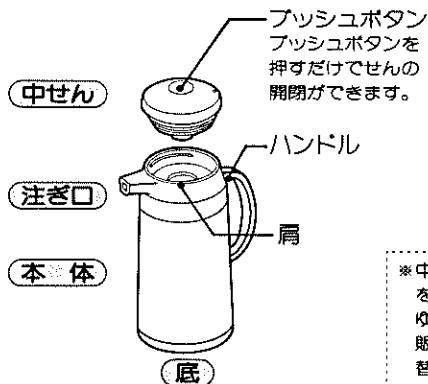


■熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。
中びんにはお湯を入れ、お茶のときは急須等をご使用ください。

■お茶、または糖分を含んだものを入れたあとは、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れをしてください。

※肩の一部に線状及び波状の箇所が見える場合がありますが、これはウエルドライン及びフロアマーク(樹脂成形時に発生する線状及び波状の跡)でご使用上の品質に支障はございません。

各部のなまえとはたらき



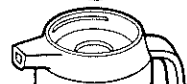
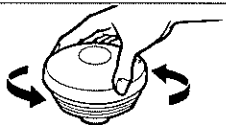
※中せんは消耗品です。6ヵ月～1年を目安に、汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、タイガー製品販売店でお買い求めのうえ、お取り替えください。

ご使用の手順

ご使用前に必ず中びん・中せん・肩口を洗ってからご使用ください。

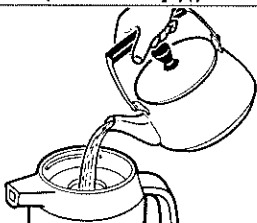
1 中せんをはずす

- 中せんを矢印の方向にまわしてはずします。



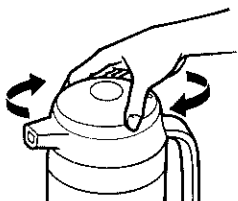
2 お湯(水)を入れる

- 十分に沸騰したお湯を、静かに入れます。

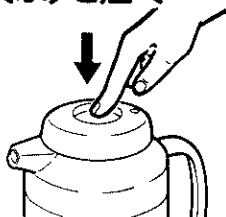


3 中せんをしめる

- 中せんを矢印の方向にまわし、○印がハンドルの位置にあうまで、きっちりとしめます。



4 お湯(水)を注ぐ



- プッシュボタンを押し、傾けると注げます。
- 注ぎ終わったら、もう一度プッシュボタンを押し、せんをしめておきます。

- お湯がいっぱい入っている場合は、少し傾けただけでお湯が出ます。急須などを注ぎ口に近づけてください。



- 注湯後は必ずプッシュボタンを再度押し、戻しておいてください。押し下げたままですと、万一ボットが倒れた場合にお湯が流れ出たり、保温(保冷)効力が低くなります。

プッシュボタンを下げたままにして



お手入れの方法

使用後は、いつまでも清潔にご使用いただくために必ずその日のうちにお手入れをしてください。

- 本体および中せんは台所用合成洗剤をうすめたお湯を布に含ませ、かたくしぼりふいた後、乾いた布で十分にふいてください。

- 中びんはときどき食酢を約10%加えた湯を入れておき、30分～1時間後、やわらかいブラシなどで洗った後、お湯で十分にゆすぎます。



食酢を約10%
加えた湯を
30分～1時間



- 中びんはご使用ごとにやわらかいブラシできれいに洗い、充分乾燥させてください。

- フレークスが発生した場合のご注意
まほうびんにお湯を入れておくと、キラキラ光るものを見つかることがあります。これは「フレークス」と呼ばれ、お湯の中に溶け込んでいるミネラル成分が化合して、ガラスびんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。フレークス自体は健康上有害なものではありませんが、もし発生した場合は、中びんに食酢を約10%加えた湯を入れておき、30分～1時間後、やわらかいブラシなどで、びんの内壁をよく洗ってからお使いください。

